

令和4年度企業版ふるさと納税活用事業

地域再生計画	第2期自らのまちを自らが拓くまちづくり計画
--------	-----------------------

●事業実施状況

	桜まちづくり事業		放課後児童対策事業		地域公共交通対策事業				
内 訳	《事業内容》 落合、桧木内川右岸、田沢湖下高野地区を中心に、草刈り、剪定作業等を行い、桜の維持管理の他、下高野地区では桜に対する有害鳥獣「ウソ」の駆除を委託し実施。（文化財以外の桜が対象）  		《事業内容》 本市で暮らす子育て世代が、育児と仕事の両立を実現するため、小学生の児童を受け入れる放課後児童クラブを運営する。 《事業費内訳》 ・施設運営経費 11,161,887円 ・放課後児童クラブ支援員賃金等 83,910,226円 《参考：平均実利用数》 白樺児童会（生保内小学校内） 52人 ポプラ学園（神代小学校内） 45人 かくのだて児童クラブ（角館児童館内） 39人 かしわっこクラブ（白岩小学校内） 14人 マロンクラブ（J A大豆総合センター内） 38人 ひのきっこクラブ（桧木内小学校内） 25人 中川っ子クラブ（コミュニティセンター内） 5人		《事業内容》 免許返納者に対する市内公共交通において使用できる割引回数券の交付や「角館オンデマンド交通」（「よぶのる角館」）の運営等を実施。 《R4実績》 ・免許返納交付件数 10件 ・よぶのる角館利用者数 6,286人 （うち 観光客3,825人、市民2,461人利用） 				
	桜の新名所づくりを目指し、桜の経過をWEB配信等のPR活動や関係各所との連携を進める。 （参考）「仙北市」とっておきの桜スポットカメラ https://sbsakura.pixif.jp/ 								
	事業費計		2,862,313円	事業費計		95,072,113円	事業費計		29,455,041円
	充当寄附額		1,000,000円	充当寄附額		100,000円	充当寄附額		100,000円

	観光宣伝事業		グリーンツーリズム推進事業		仙北市堆肥センター管理運営事業	
内 訳	《事業内容》 関係機関等と連携を図りながら観光PR事業を展開することにより、本市への誘客促進を図った。 ・ 県外イベント等での観光PR、首都圏キャラバン参加 ・ 観光パンフレット等作成、増刷 ・ 雑誌等への広告掲載 ・ 首都圏JR駅構内デジタルサイネージ広告配信 ・ ライブカメラ配信（ミズバショウ、カタクリ） ・ ウェブ広告配信（冬季イベント、角館の桜まつり、ふるさと納税） ※Googleリスティング広告、Yahooディスプレイ広告 ・ イベント時交通整理業務委託		《事業内容》 地域協議会と連携し、研修会などによる受入体制整備及びブラッシュアップを行った。その他、国や県の誘客施策の活用を進めると共に、各種商談会へ参加してのPR活動等を実施した。 ・ グリーンツーリズム受入体制の整備 ・ 情報発信などによる誘客支援 ・ （一社）仙北市農山村体験推進協議会と協力し、地域資源を活用した農山村活性化事業の実施 ・ 新規開業へ向けた支援・アドバイス		《事業内容》 仙北市では市内肉用牛農家等の飼養規模拡大を支援すると共に、家畜排泄物の適正な処理体制の整備、地域の循環型農業を推進するため、仙北市堆肥センターを管理運営している。 ＜R4実績＞ ・ 家畜排泄物処理量 2,510t ・ 堆肥販売量582m³ ※仙北市堆肥センターの運営により、家畜排泄物の適正な処理による市内畜産環境の改善が進んだほか、同センターで生産された堆肥を耕種農家が利用することにより、地域の畜産資源循環の促進に寄与した。	
	 		 		 	
	事業費計 5,703,106円		事業費計 1,245,820円		事業費計 10,881,764円	
	充当寄附額 5,000,000円		充当寄附額 1,000,000円		充当寄附額 4,000,000円	

●有識者会議による検証・評価

意見	・ 企業版ふるさと納税活用事業として、桜まちづくり事業、放課後児童対象事業、観光宣伝事業等、適切な運用がなされている。 ・ 納税額自体も、令和4年度は前年度より増額しており、制度の積極的な活用と、納税額増額に向けた企業サイドへのアプローチを継続していくことが重要である。 ・ 「まち」「ひと」「しごと」の好循環の確立のためには、地域の効果的・効率的な社会システムを構築する必要がある。産業振興による仕事づくり事業であれば、仙北市は魅力的な観光資源が豊富にあるといった地域特性を活かした、裾野が広い観光産業による仕事づくりが効果的であると考え。特に仙北市は農家民宿が密集した全国でも珍しい地域でもあり、観光宣伝事業やグリーンツーリズム推進事業は効果的な施策であると思料する。また、少子高齢化に伴う地域交通の再編は各自治体にとって課題が多い中、地域公共交通対策事業において仙北市では地域活力の向上と暮らしの安全を守るといった基本的視点に合致した、先進的な取り組みを実施していると評価する。					
	評価 ○ ◎取組の深化・発展 ○取組内容の継続 △取組の見直し ×取組の中止・終了					